財政報告書

令和4年5月公表

秋田県にかほ市

まえがき

財政報告書は、市財政の動向を広く周知し、市民に市政への関心と積極的な参画をお願いするため、「にかほ市財政報告書の作成及び公表に関する条例」第2条の規定に基づき、5月と11月の年2回公表を行っているものです。

本報告書は、同条例第3条第1項の規定により、令和3年10月1日から令和4年3月31日までの 補正予算の状況のほか、住民負担、財産及び公債の状況について、その概要をまとめたものです。

【目次】

1. 令和3年度下半期における財政状況

(1)	市財政の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
(2)	歳入及び歳出の予算概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
(3)	予算の執行状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 7
(4)	住民負担の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 9
(5)	財産、公債及び一時借入金の現在高	P 10
o 🚓	和4年度当初予算の概要	
∠. Ђ·	和4年及ヨ忉ア昇の佩安	
(1)	一般会計	P 13
(2)	特別会計	P 19
(3)	引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が	
	充てられる社会保障施策に要する経費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 20

1. 令和3年度下半期における財政状況

(1) 市財政の状況

令和3年度の一般会計当初予算は、健全財政を維持しながら、「第2次にかほ市総合発展計画」に基づく諸施策や「にかほ市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の主要施策を積極的に推進するものとして、市長公約(4分野20項目)の実現に向けた事業を軸に予算配分し、前年度比5.4%減(以下、増減はすべて対前年度比)の139億5,00万円と定めました。

歳入では、人口減少のほか、コロナ禍における域内経済の停滞などの要因により、市税が大幅に減少するものとして、15.4%減の22億4,109万6千円と見込み、一方、新型コロナウイルス感染症による地方税の減収補てんのために特別交付金が創設されたことにより、交付金を73.9%増の8億5,028万5千円と見込みました。

歳出においては、屋内運動施設整備事業や小中学校空調設備整備事業の終了などにより、投資的経費を51. 1%減の9億8,804万8千円、ガス事業清算特別会計の廃止に伴う同会計繰入金の皆減によって財政調整基金の積立金が減少したことなどにより、積立金を32.4%減の5億9,437万9千円としました。

これに対し決算期前の状況は、当初予算比で市税が4億3,856万4千円、地方交付税が6億8,692万9千円 増加する一方、地方特例交付金が2億669万1千円減額となる見込みです。当初予算においては、収支調整のために財政調整基金からの繰入を予定していましたが、その他予算の執行状況からも、繰入金に依存せず収支が保てる見通しです。

今後の財政見通しとしては、市税に緩やかな回復傾向が見られますが、新型コロナウイルス感染症の影響は依然として不透明な状況にあるほか、中長期的には、人口減少による税収減は避けられないため、財政運営は徐々に厳しくなることが予想されます。そのため、引き続き、歳入確保と歳出抑制に取り組むとともに、効率的かつ効果的な行財政運営を行いながら、健全財政の維持・強化に努めて参ります。

(2) 歳入及び歳出の予算概況

① 一般会計の補正状況

令和3年度下半期は10回補正し、最終予算総額は171億854万円となりました。 各補正の概要は次のとおりです。

令和3年度当初予算額 139億5,000万円

• 9月末現計予算額 155億5,533万8千円

· 下 半 期 補 正 総 額 15億5, 320万2千円

· 令和3年度最終予算額 171億 854万円

◆専決処分【10月18日専決(補正第9号)】

補正第9号では、100万円を増額補正しました。

補正内容は、第92回都市対抗野球第二次予選東北大会において本市代表のTDK硬式野球部が激戦を勝ち抜き、2年連続(16回目)での本大会への出場が決定したことから、本大会での更なる活躍を応援するため、TDK野球部への出場激励金を予算措置したものです。

【歳出】

総務費に、都市対抗野球出場激励金100万円を計上。

歳入歳出予算の調整は、歳入の財政調整基金繰入金を100万円増額して行いました。

◆ 11月臨時会【11月11日提出(補正第10号)、11月11日議決】

補正第10号では、6.777万1千円を増額補正しました。

補正内容は、新型コロナウイルス感染症への対応事業に要する経費のほか、債務負担行為の対象となる利子 助成金の本年度分、および、第92回都市対抗野球大会のパブリックビューイング実施に要する経費について予算 措置したものです。

【債務負担行為】

令和3年産米の概算金下落に関する緊急支援として、JA秋田しんせいが実施する資金融資を受ける農家への利子助成金について、下記により債務負担行為を設定したもの。

農業経営緊急対策資金利子助成費補助金

(期間) 令和4年度~令和9年度 (限度額) 211万8千円

【歳出】

総務費の新型コロナウイルス感染症対策事業費に、長引くコロナ禍の影響を受けている事業者に対する事業継続 支援金として、4,280万4千円を追加計上したほか、都市対抗野球大会のパブリックビューイング実施に要する経費 として、74万円を計上。

民生費には、市内の各保育園・認定こども園及び学童保育クラブについて、市内小中学校同様に、抗菌・抗ウイルスガラスコーティング施工を行うための予算として、719万5千円を計上。

農林水産費には、コロナ禍によって前年産米の在庫が過剰になり、令和3年産米の概算金が下落していることから、 JA秋田しんせいが実施する農家への資金融資策に合わせた利子助成として、本年度分の6万円を計上。

商工費には、新型コロナウイルス感染症対策として、宿泊費助成による県民誘客支援事業に、1,697万2千円を 計上。

歳入歳出予算の調整は、歳入の財政調整基金繰入金を6,777万1千円増額して行いました。

◆ 12月定例会【11月26日提出(補正第11号)、12月17日議決】

補正第11号では、7億2, 164万1千円を増額補正しました。

【債務負担行為】

次の事業等について、令和4年度当初からの早期事業執行に向け、令和3年度中に契約準備等を行う必要があったことから、下記により債務負担行為を設定したもの。

令和4年度 各種ごみ収集運搬業務

(期間) 令和3年度~令和4年度 (限度額) 1億1, 168万3千円

令和4年度 一般廃棄物最終処分場運営管理業務

(期間) 令和3年度~令和4年度 (限度額) 2,097万7千円

【歳入の主なもの】

国庫支出金には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金のほか、障害福祉サービス事業、子ども・ 子育て支援事業の実績見込みなどにより、国庫負担金及び補助金をあわせて2億3,273万8千円計上。

県支出金には、障害福祉サービス事業及び地域子ども・子育て支援事業の実績見込みなどによる県負担金・県補助金のほか、新型コロナウイルス対策生活応援事業費補助金など、あわせて764万3千円を計上。

寄附金には、ふるさと納税の増収見込みにより、一般寄附金4億円を計上。

繰入金には、ふるさと納税の増収に伴う返礼品の増加や、地域振興交付金事業等、基金充当事業の実績を見込み、 基金繰入金をあわせて7,679万5千円計上。

【歳出の主なもの】

条例改正に伴う職員給与等の人件費の減額のほか、新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント中止等に伴う関係予算の減額、及び原油価格の高騰に伴う施設の燃料費を計上。

総務費には、ふるさと納税の増加に伴う納税者謝礼及び関連事務費、並びに基金積立に係る予算など、あわせて 6億2,630万4千円を計上。

民生費には、障害福祉サービス事業及び子ども・子育て支援事業に係る予算のほか、県による新型コロナウイルス対策生活応援事業に係る経費を増額したほか、灯油購入費等助成事業に係る助成金及び関係事務費など、あわせて4.831万円を計上。

衛生費には、環境プラザ設備修繕工事に係る予算など、あわせて318万7千円を追加。

農林水産業費には、分収造林事業に係る予算など、あわせて694万円を計上。

商工費には、企業立地促進事業及び移住・定住促進事業に係る予算を増額したほか、アウトドア拠点づくり事業に係る委託料など、あわせて2.797万2千円を計上。

土木費には、市営住宅の施設修繕料など、あわせて1,540万1千円を計上。

教育費には、新型コロナウイルス感染症対策として、市外からも含め、来館者が多く予測される博物館等施設3館の抗菌・抗ウイルス加工施工に要する経費148万4千円などを追加。

歳入歳出予算の調整は、歳入の財政調整基金繰入金を8,785万2千円減額して行いました。

◆ 12月定例会【12月8日提出(補正第12号)、12月17日議決】

補正第12号では、1億6,099万5千円を増額補正しました。

補正予算の内容は、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」が閣議決定されたことを受けて実施する「令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業」のうち、先行給付部分にかかる給付事業費を追加したほか、一般会計補正予算(第11号)に計上した「灯油購入費等助成事業」の対象を、非課税世帯のすべてに拡大するための予算を追加したものです。

【歳入】

国庫支出金の民生費国庫補助金に、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金1億5,528万9千円を追加。

【歳出】

民生費の社会福祉総務費に、灯油購入費等助成事業に係る事務費として20万6千円、灯油購入費等助成金を55 0万円追加したほか、子育て世帯等臨時特別支援事業費に、給付事業に係る事務費として58万9千円、臨時特別給付金を1億5,470万円計上。

歳入歳出予算の調整は、歳入の財政調整基金繰入金を570万6千円増額して行いました。

◆ 12月定例会【12月17日提出(補正第13号)、12月17日議決】

補正第13号では、1億5,470万円を増額補正しました。

補正予算の内容は、一般会計補正予算(第12号)に計上した、国の「令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業」について、一括支給が可能となったため、速やかに給付するための予算を追加したものです。

【歳入】

国庫支出金の民生費国庫補助金に、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金を1億5,470万円追加。

【歳出】

民生費の子育て世帯等臨時特別支援事業費に、臨時特別給付金を1億5,470万円計上。

◆ 1月臨時会【1月20日提出(補正第14号)、1月20日議決】

補正第14号では、2億9、123万8千円を増額補正しました。

補正内容は、国の「令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業」のうち、住民税非課税世帯等に対する給付金 事業に要する経費を新たに計上したほか、子育て世帯への臨時特別給付金に関して、国において給付の対象外と された子育て世帯に対し、市で支援を拡大するための予算、及び新型コロナウイルス感染症への対応事業に要す る経費について予算措置したものです。

【歳入】

国庫支出金に、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金を2億6,001万3千円、追加。

【歳出】

総務費の新型コロナウイルス感染症対策事業費に、感染症予防対策強化事業として、692万5千円を計上。

民生費の住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費に、当該臨時特別給付金及び事業実施に要する経費として、あわせて2億6,001万3千円を新たに計上したほか、子育て世帯等臨時特別支援事業費として、収入要件により国の10万円給付の対象から外れた子育て世帯に対し、市として独自に同内容の支援を行うための予算として、給付金800万円を追加。

農林水産費には、コロナ禍による前年産米の過剰在庫等による稲作農家へ影響を鑑み、令和4年度種子代の2分の1相当額を給付することによって営農の継続を支援する予算として、1. 630万円を計上。

歳入歳出予算の調整は、歳入の財政調整基金繰入金を3,122万5千円増額して行いました。

◆専決処分【1月28日専決(補正第15号)】

補正第15号では、7.400万円を増額補正しました。

補正予算の内容は、12月下旬からの断続的な降雪の影響により、除雪費に不足が生じる見込みとなったため、 道路除雪委託料などの除雪経費あわせて7,400万円の増額補正を行ったものです。

歳入歳出予算の調整は、歳入の財政調整基金繰入金を7,400万円増額して行いました。

◆ 3月定例会【2月21日提出(補正第16号)、3月17日議決】

補正第16号では、2億1, 136万8千円を減額補正しました。

主に、実績見込みと予算現額の差額につき補正したほか、繰越明許費の補正を行ったものです。

【繰越明許費補正】

次の事業について、年度内の事業完了が見込めないことから、翌年度への繰越限度額を設定したもの。

〇総務費

若者支援住宅整備事業 2,140万2千円(追加) 住民記録システム改修事業 271万9千円(追加) 一般国道遊佐象潟道路工事に伴う光ファイバー移設事業 1,029万6千円(追加)

〇衛生費

環境プラザ設備修繕事業 319万円(追加) 金浦一般廃棄物最終処分場設備修繕事業 1,237万5千円(追加)

〇農林水産業費

担い手確保・経営強化支援事業 961万8千円(追加) 農地集積加速化基盤整備事業負担金 800万円(追加) 長谷地2号ため池整備事業負担金 140万6千円(追加) 水産環境整備事業負担金 302万円(追加) 水産物供給基盤機能保全事業負担金 1,245万円(追加)

〇商工費

廃止石油坑井封鎖事業1,269万2千円(追加)企業立地促進条例補助金5,000万円(追加)アウトドア拠点づくり事業2,860万円(追加)

〇土木費

急傾斜地崩壞対策事業負担金 200万円(追加) 橋梁補修事業 3.124万円(追加)

〇災害復旧費

凍上災害道路復旧事業 1億8,700万円(追加)

【歳入の主なもの】

市税には、課税額の確定や収納見込みにより、当初予算額との差額として市民税に1,784万7千円、市たばこ税に700万円など、合わせて2,756万4千円を計上。

各種交付金は、法人事業税交付金に900万円、地方消費税交付金に5,900万円、それぞれ増額計上。 地方交付税のうち、普通交付税について、国の補正予算に伴うものとして2億1,911万円増額。

国庫支出金には、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る国庫支出金を増額したほか、各補助事業の実績見込みなどにより、合計としては2,321万円を減額。

寄附金には、ふるさと納税の増収見込みなどにより、一般寄附金5,060万5千円を計上。

繰入金には、ふるさと納税事業費に係るみらい創造基金の繰入の増額のほか、地域振興交付金事業などの基金 充当事業の実績による減額や財源調整として、あわせて5億2,851万2千円を減額。

市債には、アウトドア拠点施設整備事業に係る新規計上のほか、事業進捗による実績等により、合わせて5,010 万円を減額。

【歳出の主なもの】

総務費には、ふるさと納税の増加に伴う返礼品事業費、並びに基金積立に係る予算のほか、生活路線バス運行費補助金の実績見込みなど、あわせて1,269万6千円を計上。

民生費には、子育て世帯等臨時特別支援事業費ほか実績見込みにより、あわせて1億2,405万円を減額。

商工費には、中小企業振興資金融資あっせんに伴う利子補給金及び保証料補助金の実績見込みなどにより、あわせて1,874万9千円を計上。

歳入歳出予算の調整は、歳入の財政調整基金繰入金を5億2,880万6千円減額して行いました。

◆ 3月定例会【3月2日提出(補正第17号)、3月17日議決】

補正第17号では、3.154万2千円を増額補正しました。

補正予算の内容は、本市に対する市内企業からの一般寄附金に関する予算と、副市長再任に伴った退職手当 支給に関する予算について措置したものです。

【歳入】

寄附金に、一般寄附金1,500万円を計上。

諸収入に、特別職退職手当県負担金1,654万2千円を計上。

【歳出】

総務費に、特別職退職手当事業負担金1,654万2千円を計上したほか、みらい創造基金積立金に、 1,500万円を計上。

◆ 専決処分【3月31日専決(補正第18号)】

補正第18号では、2億6,168万3千円を増額し、歳入歳出予算の総額を171億854万円としました。 補正の内容は、地方交付税及び各種交付金等の決定並びに事業費の確定に伴う歳入歳出予算の調整が主なものです。

【繰越明許費補正】

年度内に事業を完了することができない事業につき、令和4年度への繰越限度額を新たに設定したもの、及び 3月議会において議決を受けた事業につき、繰越限度額を変更したもの。

〇民生費

住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業

5,936万2千円(追加)

〇商工費

アウトドア拠点づくり事業

6,048万8千円(変更)

〇土木費

橋梁補修事業 排水路維持改良事業 3, 731万7千円(変更)

277万円(追加)

【歳入の主なもの】

3月交付額の確定により、地方交付税のうち特別交付税について、2億5.828万円増額。

国庫支出金については、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る国庫負担金を8,299万1千円、国庫補助金を8,599万4千円、それぞれ増額したほか、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金を実績により9,091万5千円減額するなど、合わせて1億2,666万2千円増額。

繰入金では、地域振興基金、みらい創造基金及び自然エネルギーによるまちづくり基金の各充当事業費の確定等により、基金繰入額の調整を行い、3,179万円減額。

市債は、各充当事業費の確定による借入見込額の調整のほか、臨時財政対策債の借入額確定などにより、合計1億2,508万3千円を減額。

【歳出の主なもの】

基金繰入金や市債の確定等による財源調整を行ったほか、3月31日付けで賠償額が確定した賠償金につき、予算措置したもの。

歳入歳出予算の調整は、歳入の財政調整基金繰入金を1,247万3千円減額し、今年度の基金繰入をなくした上で、 歳出の財政調整基金積立金を2億5,668万9千円増額して行いました。

第1表 令和3年度一般会計歳入の補正状況(補正第9号~18号)

(単位:千円,%)

						_			414	440		1-h		- 16			(+14.	
				9	月	末		下	半	期		補	正	状		況		
	区	分		現	л	計	第9号補正	第10号補正	第11号補正	第12号補正	第13号補正	第14号補正	第15号補正	第16号補正	第17号補正	第18号補正	最 終	構成比
		,,	'	予	算	額	専 決	臨時会	定例会	定例会	定例会	臨時会	専 決	定例会	定例会	専 決	予算額	押从此
				ľ	21	шус	10/18	11/11	12/17	12/17	12/17	1/20	1/28	3/17	3/17	3/31		
市			税	2	2,652,0	096								27,564			2,679,660	15.7
地	方	譲与	- 税		201,0	000										14,879	215,879	1.3
利	子割	文 化	寸 金		2,0	000								△ 150		△ 203	1,647	0.0
配	当 割	交	寸 金		5,0	000										3,072	8,072	0.0
株式等	手譲渡	所得割3	交付金		4,	500								1,500		5,137	11,137	0.1
法 人	事 業	€税 交	付 金		14,	500								9,000		△ 191	23,309	0.1
地 方	消費	税 交	付 金		532,	500								59,000		△ 1,941	589,559	3.5
環境	性能	割 交	付 金		11,0	000										△ 705	10,295	0.1
地 方	ī 特·	例 交	付 金		71,	565								129			71,694	0.4
地	方	交 付	税	5	5,433,	539								219,110		258,280	5,910,929	34.6
交通多	全分	策特別3	交付金		2,4	400										△ 172	2,228	0.0
分 担	金 及	どび負	担金		5,8	821								241			6,062	0.0
使 用	料及	とび手	数料		152,6	692								△ 8,427			144,265	0.8
国	庫	支 出	金	1	1,647,	743			232,738	155,289	154,700	260,013		△ 23,210		126,662	2,553,935	14.9
県	支	出	金	1	1,089,9	996			7,643					△ 2,623		3,824	1,098,840	6.4
財	産	収	入		43,0	601			2					10,010		103	53,716	0.3
寄		附	金		500,0	000			400,000					50,605	15,000	1,000	966,605	5.6
繰		入	金	1	1,390,	510	1,000	67,771	76,795	5,706		31,225	74,000	△ 528,512		△ 31,790	1,086,705	6.4
繰		越	金		347,0	035											347,035	2.0
諸		収	入		441,8	867			4,463					24,495	16,542	8,811	496,178	2.9
市		•	債	1	1,005,9	973								△ 50,100		△ 125,083	830,790	4.9
		計		15	5,555,	338	1,000	67,771	721,641	160,995	154,700	291,238	74,000	△ 211,368	31,542	261,683	17,108,540	100.0

第2表 令和3年度一般会計歳出の補正状況(補正第9号~18号)

(単位:千円,%)

								下	半	期		補	正	状		況		
	区		分		9 月 現	月 末 計	第9号補1	第10号補正	第11号補正	第12号補正	第13号補正	第14号補正	第15号補正	第16号補正	第17号補正	第18号補正	最 終	構成比
	ഥ		ח			算額	専 決	臨時会	定例会	定例会	定例会	臨時会	専 決	定例会	定例会	専 決	予算額	悟 凡 儿
					r .	71 103	10/18	11/11	12/17	12/17	12/17	1/20	1/28	3/17	3/17	3/31		
議		会		費	1	36,868			△ 1,792					△ 3,217			131,859	0.8
総		務		費	2,9	46,962	1,00	0 43,544	626,304			6,925		12,696	31,542	256,689	3,925,662	23.0
民		生		費	4,1	63,375		7,195	48,310	160,995	154,700	268,013		△ 124,050		△ 280	4,678,258	27.3
衛		生		費	1,1	40,064			3,187					△ 22,252			1,120,999	6.6
労		働		費		12,503											12,503	0.1
農	林	水 産	業	費	1,0	09,603		60	6,940			16,300		△ 17,270		274	1,015,907	5.9
商		エ		費	7	45,097		16,972	27,972					18,749			808,790	4.7
土		木		費	1,2	76,895			15,401				74,000	△ 9,955			1,356,341	7.9
消		防		費	7	45,591			△ 1,888					△ 17,430			726,273	4.2
教		育		費	1,5	03,209			△ 2,793					△ 30,960		5,000	1,474,456	8.6
災	害	復	旧	費	1	88,359											188,359	1.1
公		債		費	1,6	56,810								△ 17,679			1,639,131	9.6
諸	3	ŧ l	出	金		2											2	0.0
予		備		費		30,000											30,000	0.2
		計			15,5	55,338	1,00	0 67,771	721,641	160,995	154,700	291,238	74,000	△ 211,368	31,542	261,683	17,108,540	100.0

② 特別会計の補正状況

令和3年度下半期の補正状況は次のとおりです。

· 令和3年度当初予算額 47億9,313万円

· 9月末現計予算額 48億7,016万4千円

• 下 半 期 補 正 総 額 1億2,634万7千円

· 令和3年度最終予算額 49億9,651万1千円

第3表 令和3年度特別会計の補正状況

(単位:千円,%)

												, ı .— ·	1 1 3, 707
								9 月 末				旦 级	
		区			分			現 計	定例会	定例会	専 決	最 終 予算額	構成比
								予 算 額	12/17	3/17	3/31	17 异 俄	
国	民健原	長 保	険	事業	(事	業 勘	定)	2,741,446	110,300	202,765	△ 184,587	2,869,924	57.4
国	民健原	長 保	険	事 業	(施	設 勘	定)	123,240	5,047	3,798		132,085	2.6
後	期	高		齢	者	医	療	339,445	100	3,735	705	343,985	6.9
公	共	下		水	道	事	業	1,216,880	3,943	△ 17,598		1,203,225	24.1
農	業	集	落	排	水	、 事	業	449,153	1,325	△ 3,186		447,292	9.0
				計				4,870,164	120,715	189,514	△ 183,882	4,996,511	100.0

(3) 予算の執行状況

令和3年度予算の執行にあたっては、計画的かつ効率的な執行に努めました。その結果、3年度末現在の執行 状況は、次表のとおり一般会計は収入率80.5%、支出率91.0%、特別会計は収入率84.7%、支出率97. 7%となっています。

なお、執行状況見込みとしては、これに出納整理期間(4月1日~5月31日)内の執行額が加わりますが、令和4年度に繰越した事業は未執行となるため、これらを加味した決算期における執行状況見込みは一般会計の収入率が98%、支出率が95%、特別会計は収入率が100%、支出率が99%前後となる見込みです。

第4表 令和3年度一般会計予算執行状況 【令和4年3月31日現在】

(単位:千円,%)

						∷ 千円, %)
歳	<u>入</u>		歳	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	出	
科目	予算額収入額 (A) (B)	収 入 率 (B)/(A)	科 目	予 算 額 (C)	支 出 額 (D)	支 出 率 (D)/(C)
市税:	2,679,660 2,666,560	99.5	議 会 費	131,859	127,420	96.6
地 方 譲 与 税	215,879 215,879	100.0	総 務 費	4,202,467	3,895,213	92.7
利 子 割 交 付 金	1,647 1,647	100.0	(うち R2 繰越明許費)	(272,105)	(253,220)	(93.1)
配 当 割 交 付 金	8,072 8,072	100.0	民 生 費	4,678,467	4,407,329	94.2
株式等譲渡所得割交付金	11,137 11,137	100.0	衛 生 費	1,124,106	903,360	80.4
法人事業税交付金	23,309 23,309	100.0	(うち R2 事 故 繰 越)	(1,166)	(1,166)	(100.0)
地方消費税交付金	589,559 589,559	100.0	労 働 費	12,503	12,159	97.2
環境性能割交付金	10,295 10,295	100.0	農林水産業費	1,074,190	1,006,855	93.7
地方特例交付金	71,694 71,764	100.1	(うち R2 繰越明許費及び事故繰越)	(49,140)	(49,140)	(100.0)
地方交付税	5,910,929 5,910,929	100.0	商 工 費	818,633	562,415	68.7
交通安全対策特別交付金	2,228 2,228	100.0	(うち R2 繰越明許費) 	(8,250)	(8,250)	(100.0)
分担金及び負担金	6,062 6,342	104.6	土 木 費	1,404,466	1,312,913	93.5
使用料及び手数料	144,265 141,244	97.9	(うち R2 繰越明許費) 	(48,125)	(48,124)	(100.0)
	2,855,163 2,248,388	78.7	消防费	727,277	546,929	75.2
(うち R2 繰越明許費)	(301,228) (298,977)	(99.3)		2,056,963	1,947,980	94.7
県 支 出 金	1,098,840 746,850	68.0	(うち R2 繰 越 明 許 費) —————	(581,456)	(581,453)	(100.0)
財 産 収 入	53,716 57,782	107.6	災害復旧費	191,759	87,471	45.6
寄 附 金	966,605 909,092	94.0	公 債 費	1,639,131	1,638,126	99.9
	1,126,724 0		諸 支 出 金	2	0	0.0
(うち R2 繰越明許費)	(40,019) (0)	(0.0)	予備費	6,959	0	0.0
繰 越 金	420,630 420,630	100.0	※ 各款の支出額には予備	情費からの充.	用額を含む。	
(うち R2繰越明許費及び事故繰越)	(73,595) (73,595)	(100.0)				
諸 収 入	496,178 376,973	76.0				
	1,376,190 119,900	8.7				
(うち R2繰越明許費及び事故繰越)	(545,400) (90,200)	(16.5)		,	,	
	8,068,782 14,538,580	80.5	計 	18,068,782		91.0
(うち R2 繰越明許費及び事故繰越)	(960,242) (462,772)	(48.2)	(うち R2 繰越明許費及び事故繰越)	(960,242)	(941,353)	(98.0)

第5表 令和3年度特別会計予算執行状況 【令和4年3月31日現在】

(単位:千円,%)

																		\-	<u> </u>	·], /0/
							歳			ス						歳			出		
区		分			予	算	額	収	入	額	収	入	率	予	算	額	支	出	額	支	出率
							(A)			(B)	(B)) / (<i>F</i>	(۲			(C)			(D)	(D))/(C)
国民健康保	以除事業	(事	業勘	定)		2,869	924		2,663,	252		9	2.8		2,869,	924		2,842,	552		99.0
国民健康保	以除事業	(施	設勘	定)		132	085		63,	728		4	8.2		132,	085		121,	646		92.1
後期高	高 齢	者	医	療		343	985		344,	332		10	0.1		343,	985		337,	217		98.0
公 共 7	水	道	事	業		1,207	823		849,	496		7	0.3		1,207,	823		1,153,	130		95.5
(うち R2	繰 越	明	許	費)		(4,	598)		(4,5	98)	((100	0.0)		(4,5	98)		(4,5	598)		(100.0)
農業集	落排	水	事	業		447	292		315,	405		7	0.5		447,	292		432,	084		96.6
	計					5,001	109		4,236,	213		8	4.7		5,001,	109		4,886,	629		97.7
(うち R)	2 繰 越	明	許多	貴)		(4,	598)		(4,5	98)		(100	0.0)		(4,5	98)		(4,5	598)		(100.0)

(4) 住民負担の状況

第6表 令和3年度市税負担の状況 【令和4年3月31日現在】

					調	定額	に対	ナ す る	もの	収入	、額に	対する	もの
	区		分		調定済	頂	納税義	納税義務者	Д П	収入済額		納税義務者	人口
'	_		71		(繰越分除く)	構成比	務者数	一人当たり	一人当たり	(繰越分除く)	構成比	一人当たり	一人当たり
					(千円)	(%)	(人)	負担額(円)	負担額(円)	(千円)	(%)	負担額(円)	負担額(円)
市		民		税	1,056,74	7 38.9	12,293	85,963	45,309	998,743	37.9	81,245	42,822
		個	人		964,79	4 35.5	11,785	81,866	41,367	907,326	34.4	76,990	38,903
		法	法人		91,95	3 3.4	508	181,010	3,943	91,417	3.5	179,955	3,920
固	定	資	産	税	1,422,74	9 52.4	11,804	120,531	61,002	1,401,630	53.2	118,742	60,096
軽	自	動	車	税	81,79	1 3.1	11,840	6,908	3,507	81,078	3.1	6,848	3,476
	環	境情	生能語	割	3,30	5 0.2	172	19,215	142	3,305	0.1	19,215	142
		種兒	訓割		78,48	6 2.9	11,668	6,727	3,365	77,773	3.0	6,665	3,335
た	Ιđ	ŧ	z	税	149,49	6 5.5	2	74,748,000	6,410	149,342	5.7	74,671,000	6,403
入		湯		税	3,90	7 0.1	5	781,400	168	3,907	0.1	781,400	168
合				計	2,714,69	0 100.0			116,395	2,634,700	100.0		112,966

[※] 人口一人当たり負担額の人口は、令和4年3月31日現在住民登録人口 23,323人を使用。

[※] 入湯税・たばこ税の納税義務者数は、特別徴収義務者数である。

[※] 軽自動車税の納税義務者数は、課税台数である。

(5) 財産、公債及び一時借入金の現在高

① 令和3年度末基金現在高(令和4年3月31日現在見込み)

「財政調整基金」は、令和2年度決算剰余金の一部など4億3,035万9千円を積み立てる予定です。

「みらい創造基金」は、ふるさと納税(寄附金)や一般寄附金など9億3,365万8千円を積み立てし、8億7,22 1万円を取り崩す予定です。取り崩した基金は、ふるさと納税の特産品返礼事業に4億4,011万円、若者支援住宅整備事業に1億619万5千円、アウトドア拠点づくり事業に6,103万5千円、シティプロモーション事業に3,30 3万5千円、松くい虫被害予防対策や天然記念物「象潟」の管理などの景観保全事業に6,193万6千円、ジオパーク推進事業に806万4千円、循環型社会推進事業や不法投棄防止対策などの環境保全事業に1,477万2千円、学校生活・学習サポートや外国語指導、図書購入などの教育環境整備事業に7,509万9千円、屋内運動施設整備事業に346万2千円、漁業資源確保推進や誘客促進事業などの地域活性化事業に2,557万2千円、いきがいづくり支援などの高齢者支援事業に924万7千円、消防団員確保事業などの防災対策事業に864万4千円、地域文化や文化財・伝承芸能等保護・承継事業に235万7千円、郷土の偉人・先人顕彰事業に336万3千円、公園施設整備事業に1,695万9千円、中島台レクリエーションの森整備事業に162万5千円、防犯灯新設工事などの安全・安心まちづくり事業に73万5千円、それぞれ充当します。

「観光振興基金」は、観光拠点センターの使用料など970万4千円を積み立てし、556万3千円を取り崩す予定です。取り崩した基金は、温泉保養センターはまなす改修事業に120万4千円、道の駅象潟ねむの丘改修事業に300万3千円、観光拠点センター改修事業に135万6千円、それぞれ充当します。

「地域振興基金」は基金利子629万円を積み立てし、1億8,436万5千円を取り崩す予定です。取り崩した基金は、コミュニティバス運行委託などの地域公共交通確保維持改善事業に3,861万円、地域医療体制確保事業に1,418万4千円、情報教育ネットワーク整備事業に6,344万7千円、図書情報システム整備事業に2,090万円、スクールバス運行事業に1,764万3千円、社会教育施設のLED化事業に1,973万4千円、運動・スポーツ習慣化促進事業に275万6千円、観光イベントによる地域活性化事業に34万9千円、国際交流促進事業に9万3千円、自治会等地域活動事業に385万9千円、協働のまちづくり事業に14万円、地域振興交付金事業に265万円、それぞれ充当します。

「自然エネルギーによるまちづくり基金」は、風力発電周辺設備管理協力金の一部など1,144万3千円を積み立てし、885万円を取り崩す予定です。取り崩した基金は、花いっぱい運動事業に468万5千円、学校備品を整備する教育環境整備事業に218万3千円、地産地消食育事業に198万2千円、それぞれ充当します。

「森林環境譲与税基金」は、森林環境譲与税及び利子1,827万5千円を積み立てし、1,348万8千円を取り崩す予定です。取り崩した基金は、森林経営管理制度委託料などの森林環境譲与税事業に充当します。

「社会教育施設整備基金」は、一般財源からの積立金及び利子として5,000万7千円、「山﨑科学教育振興基金」に利子4千円、「白瀬南極探検隊記念館施設整備基金」に利子4千円を積み立てています。

「国民健康保険財政調整基金」は、財政基盤安定化支援に係る一般会計繰入金や繰越金など5,822万9千円を積み立てる予定です。

「国民健康保険診療所財政調整基金」は、国民健康保険事業特別会計施設勘定(診療所会計)予算における収支余剰分、933万6千円を積み立てる予定です。

「農業集落排水事業減債基金」は、591万5千円を取り崩し、公債費償還の財源に充当しています。

なお、これらの充当額には、令和4年度に繰越した事業も含んでいます。

第7表 基金の状況

(単位:円)

									<u>(単位:円)</u>
		基	金	名		令和2年度末	令和	03年度中増減	令和3年度末
		- 坐	71.	10		現在高	積 立	取 崩	見込額
貶	ł	政 調	整	基	金	2,836,473,000	430,359	0,000	3,266,832,000
洞	ţ	債	基	Ė	金	0			0
特	み	らい	創	造	基金	554,870,000	933,658	3,000 872,210,000	616,318,000
	観	光	振り	興	基 金	86,075,000	9,704	5,563,000	90,216,000
定	白	瀬南極探検	隊記念的	館施設图	整備 基金	182,483,000	4	1,000	182,487,000
目	山	﨑 科 学	教 育	振興	基金	189,895,000	4	1,000	189,899,000
的	社	会 教 育	施設	整備	基金	350,159,000	50,007	7,000	400,166,000
基	地	域	振り	興 2	基金	1,473,560,000	6,290),000 184,365,000	1,295,485,000
	自	然エネルギ	ーによる	るまちづ	くり基金	10,808,000	11,443	8,850,000	13,401,000
金	森	林 環 :	境 譲	与 税	基金	21,816,000	18,275	5,000 13,488,000	26,603,000
定	奨	学 資	金貸	付	基金	261,115,199	84	1,879	261,200,078
基額金運	高	額療養	費資金	金貸(寸 基 金	6,000,000			6,000,000
用用		潟 郷 土 資	料館資	資料 取	得基金	10,000,000			10,000,000
特		民健康货	保険財	政 調	整 基 金	148,089,000	58,229	9,000	206,318,000
基別金会	国	民健康保险	食診 療 所	財政訓	整 基 金	9,997,000	9,336	5,000	19,333,000
計		業集落排	非水 事	業減	債 基 金	94,593,489	2	2,000 5,915,000	88,680,489
	•	合		計		6,235,933,688	1,527,395	5,879 1,090,391,000	6,672,938,567

[※]令和4年度に繰越した事業については、繰越額にて取り崩しに計上しています。

② 地方債現在高及び一時借入金

令和3年度末の未償還残高は第8表のとおり140億6,925万2千円となる見込みです。 令和4年3月31日現在の一時借入金の残高はありません。

第8表 地方債現在高

(単位:千円)

	1			(単位:千円)
区分	3 和 2 年 度 末	令和3年度	中 増 減 額	令和3年度末
- 3	在 高	起债見込	元金償還見込	現在高(見込)
普 通 債	8,708,005	963,000	1,100,949	8,570,056
(1) 総務	121,006	188,800	13,754	296,052
(2) 民 生	2,596		1,237	1,359
(3) 衛 生	57,400		29,033	28,367
(4) 農 林 水 産	558,338	36,100	94,340	500,098
(5) 草地・公有林整備	161,471		17,873	143,598
(6) 商 工	35,400		8,360	27,040
(7) 土 木	440,819	17,500	95,363	362,956
(8) 公 営 住 宅	222,501		34,202	188,299
(9) 消 防	359,344	121,300	102,135	378,509
(10) 教 育	636,678		126,290	510,388
(11) 辺 地 対 策 債	47,381		7,900	39,481
(12) 地 域 再 生 債	53,559		13,350	40,209
(13) 合 併 特 例 債	4,795,478	335,300	471,924	4,658,854
(14) 過 疎 対 策 債	1,216,034	264,000	85,188	1,394,846
災 害 復 旧 債	34,150	25,900	8,095	51,955
(1) 農 林 水 産	2,516		667	1,849
(2) 土 木	30,741	25,900	6,535	50,106
(3) そ の 他	893		893	
そ の 他	5,641,523	284,790	479,072	5,447,241
(1) 臨時財政対策債	5,562,782	284,790	462,108	5,385,464
(2) 減税補てん債	55,529		16,964	38,565
(3) 臨時税収補てん債				
(4) 減 収 補 て ん 債	23,212			23,212
合 計	14,383,678	1,273,690	1,588,116	14,069,252

2. 令和4年度当初予算の概要

(1) 一般会計

令和4年度の一般会計予算は、人口減少克服に向けた対策及び新型コロナウイルス感染症対策に継続して取り組むと同時に、収束後を見越して国・県の経済対策等と連動した取組みや、「第2次にかほ市総合発展計画(後期基本計画R4~8)」、「にかほ市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の主要施策を推進するものとして、市長の2期目公約(7分野25項目)の実現に向けた事業を軸に予算配分を行いました。

予算編成にあたっては、市の最重要課題である人口減少の速度を緩やかにするとともに、地域活力の維持増進・市民福祉の向上を目指し、市の将来を見据えたうえで真に必要とされる施策の推進、加速化を図っています。

歳入では、市税を20.8%増の27億817万9千円(令和3年度の決算見込額と同額程度)、地方交付税は普通 交付税を昨年同額の50億円、地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債については、国の地方財政計画におい て大幅な発行抑制が示されていることから、69.9%減の1億5,308万1千円などと見込んでいます。

第9表 前年度との一般会計当初予算規模比較

令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
155億5, 000万円	139億5, 000万円	16億円	11. 5%

主な事業予算 基本方針1~7

基本方針1 【快適に暮らせるまち】 34億7,773万1千円

1. 『災害に強いまちづくり』 に、5, 168万7千円。

防災行政無線管理業務(1,450万円)、避難路整備事業(2,155万円)のほか、新規事業として、ハザードマップ作成事業(520万円)を実施します。

2. 『安心・安全なまちづくり』に、2,078万7千円。

防犯街灯やカーブミラー等の新設・修繕等を行います。

3. 『人にやさしいまちづくり』に、8億9. 348万1千円。

障害福祉サービス給付などを含む自立支援給付事業(5億4,554万4千円)、生活保護扶助費を含む生活 保護事業(2億2,316万6千円)などを計上しています。

4. 『心と体の健康づくり』に、6億2. 137万1千円。

後期高齢者医療事業負担金(3億527万8千円)、基盤安定繰出金(9,443万4千円)や、各種がん検診事業(2,998万5千円)、新型コロナウイルスワクチン接種事業(9,792万3千円)などを計上しています。

5. 『環境にやさしいまちづくり』に、4億7, 727万6千円。

象潟斎場空調機器改修工事(1,361万8千円)、環境プラザの各種点検整備(8,170万8千円)、各種ごみ等収集運搬業務委託(1億153万円)などを計上しています。

6. 『交通ネットワークの整備』に、7億5. 563万2千円。

象潟前川線道路改良事業(3,700万円)、象潟前川線無電柱化整備事業(1,300万円)及び、小砂川第1 函渠工事設計業務委託(430万円)を新規に実施するほか、継続事業として橋梁補修事業(2億3,260万円)、 金浦駅こ線人道橋補修・補強工事(1億4,298万9千円)、コミュニティバス運行委託(4,865万円)などを計 上しています。

7. 『快適な生活環境づくり』に、6億5,749万7千円。

新規事業として、公営住宅等長寿命化計画策定業務委託(759万円)、象潟第3配水場流入管入替工事(1,375万円)、災害対応特殊救急自動車整備(3,400万円)などを実施するほか、公共下水道工事(1億3,800万円)、第2期の高機能指令センター等更新事業(4,270万4千円)などを計上しています。

基本方針2 【子育てしやすいまち】 19億1,968万円

1. 『若い世代の希望実現』に、3. 396万7千円。

すこやか子だから祝金事業(900万円)、妊産婦健診委託・費用補助(1,342万円)のほか、一年成婚サポート事業(133万5千円)、女性のこころとからだサポート事業(20万8千円)などを引き続き計上しています。

2. 『子育て環境の充実』に、16億3. 653万1千円。

任意予防接種事業(1,349万円)では、対象にHPV9価ワクチン接種を追加しています。また、福祉医療費助成事業の市単独助成(4,130万5千円)、乳幼児等定期予防接種(3,673万4千円)、放課後児童健全育成事業(3,186万7千円)、保育所・認定こども園運営事業(8億8,655万2千円)を引き続き実施するほか、新規事業として、総合福祉交流センターの改修を含む子ども家庭総合支援拠点事業(841万円)を計上しています。

3. 『知・徳・体の調和のとれた子どもの育成』に、2億4, 918万2千円。

スクールバス運行事業(2,060万円)、準要保護児童生徒援助事業(1,447万6千円)、学校生活・学習サポート事業(5,154万8千円)を引き続き計上しています。社会教育においては、学校・家庭・地域連携総合推進事業(153万4千円)、児童育成支援事業(261万2千円)などを計上しています。

基本方針3【高齢者が元気なまち】 6億2,595万9千円

1. 『高齢者の生活支援』に、9.419万9千円。

敬老式開催(670万6千円)や、長寿祝金給付(1,384万3千円)、家族介護援助金支給事業(978万円)、 高齢者等声かけ見守り巡回事業(317万7千円)などを引き続き計上しており、ほかほか入浴事業(490万円) は、対象事業者を拡充して実施します。

2. 『介護サービスの充実』に、5億3, 176万円。

介護予防ケアマネジメントや訪問型専門的指導などを実施する介護予防・生活支援サービス事業(1,851万4千円)、生活支援コーディネーターへの委託や、生活支援体制整備などを行う包括的支援事業(1,780万3千円)などを計上しています。介護保険では要介護認定調査(1,491万2千円)、介護給付等に係る本荘由利広域市町村圏組合分担金(4億6,517万5千円)などを計上しています。

基本方針4 【若者に魅力のあるまち】 9,546万円

1. 『地元定着の推進』に、2. 026万4千円。

若者地元就職促進事業では、夏休み親子職場見学会を引き続き開催するほか、企業人材確保支援事業を 拡充し、市内中小企業等の求人活動に対しての補助制度を創設し、合わせて360万7千円を計上しています。

2. 『にかほの魅力発信』に、7. 519万6千円。

若者支援住宅を核とした周辺のまちづくり基本構想策定のための白幡森周辺エリア基本構想策定業務委託 (1,700万円)、子ども伴奏プロジェクトPR事業(1,303万9千円)を計上しているほか、移住・定住促進事業では、移住定住促進住宅の管理及び拠点施設の整備(1,408万1千円)や、移住者向けの家賃補助(244万円)として、これまでの若者夫婦・子育て移住世帯への補助に加えて新婚世帯・UIJターン若者地元就職者へ対象者を拡充しています。その他、移住リエゾン事業(1,040万6千円)などを引き続き計上しています。

基本方針5【人と文化が豊かなまち】 3億2,617万円

1. 『多様な学習機会の提供』に、1億7,713万3千円。

市内図書館の図書・視聴覚備品購入(540万9千円)、フェライト子ども科学館企画運営事業(697万9千円)、市民文化祭(307万7千円)などを計上しているほか、施設整備では、図書館大規模改修事業(8,639万7千円)、白瀬南極探検隊記念館改修事業(1,297万円)、仁賀保勤労青少年ホーム改修事業(3,824万2千円)などを計上しています。

2. 『みんなが楽しめるスポーツの振興』に、1億3, 119万5千円。

運動・スポーツ習慣化促進事業として「健幸プロジェクト」各種教室の実施(174万6千円)や、オリンピック・パラリンピックレガシー事業として、リベリアとのホストタウン交流(10万7千円)を継続するほか、施設整備では仁賀保グリーンフィールドの照明LED化(269万2千円)、屋内・屋外各運動施設の改修(475万円)、象潟B&G海洋センター大規模改修(8,447万5千円)、金浦B&G海洋センターの備品購入(133万6千円)などを計上しています。

3. 『伝統文化の保存・継承』に、1,784万2千円。

伝統芸能継承推進事業(204万円)、天然記念物「象潟」下刈事業(333万8千円)、獅子ヶ鼻湿原緊急調査 事業(565万4千円)などを継続するほか、新規事業として、天然記念物「象潟」の統合的学術調査を行う記録 調査事業(627万円)を計上しています。

基本方針6【稼ぐ力が強いまち】 9億3,261万4千円

1. 『稼ぐ農林業の育成』に、4億7, 277万9千円。

スマート農業推進事業(50万1千円)を拡充し、新たに設立される研究会の運営補助を行うとともに、その 普及活動の担い手となる地域おこし協力隊を新たに募集(373万3千円)するほか、多面的機能支払交付金 (1億707万9千円)、中山間地域等直接支払交付金(1億5, 150万2千円)や、民有林整備促進事業(1, 50 0万円)、森林経営管理制度事業(2, 323万9千円)、森林整備センター造林事業(5, 457万5千円)、林道復 旧事業(396万円)などを引き続き計上しています。

2. 『資源を活用した水産業の振興』に、1億5.855万3千円。

水産基盤整備関係事業(3,325万円)、漁業経営安定資金貸付事業(1億円)、漁港浚渫事業(955万7千円)のほか、水産物販路拡大事業として市内漁業者の水産物オンライン販売等に係る支援(78万円)を新たに計上しています。

3. 『魅力ある商業・サービス業づくり』に、7,236万3千円。

商工会運営補助(1,100万円)のほか、商業活性化支援事業(541万円)は内容を拡充し、地域カード導入への取り組みを進めます。また、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策事業として、飲食応援消費還元事業(5,215万円)を実施します。

4. 『魅力ある企業づくり』に、5. 674万9千円。

企業競争力強化支援事業では、認証取得促進助成事業(150万円)を拡充し、医療産業分野も助成対象としたほか、企業人材育成支援事業(889万1千円)では、企業向けDX推進セミナー開催など、内容を拡充します。また、計画2年目となるワーケーション推進事業(3,327万9千円)を引き続き計上しています。

5. 『自然と文化を融合した観光振興』に、1億7, 217万円。

各種イベント等補助事業(480万円)では、漁業体験や本市の「食」を柱とした地域プロモーション事業への補助など、内容を拡充しています。アウトドア拠点づくり事業(6,807万9千円)は、用地等造成工事に着手し、関連した誘客促進事業として、アウトドアアカデミーを開催します。また、ジオパーク推進事業(1,213万5千円)は、世界ジオパーク認定を目指し、鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会負担金を拡充しています。施設整備では、象潟ねむの丘施設整備事業(212万3千円)や、温泉保養センターはまなす整備事業(693万円)などを計上しています。

基本方針7 【市民と行政が協働でつながるまち】 8億1,425万9千円

1. 『活力あるコミュニティづくり』に、3. 611万9千円。

自治会等の地域活動への補助(80万8千円)、集会施設整備費への補助(580万円)、協働のまちづくり事業(1,076万9千円)、若者100人会議事業(616万4千円)のほか、花いっぱい運動事業(640万円)などを継続し、計上しています。

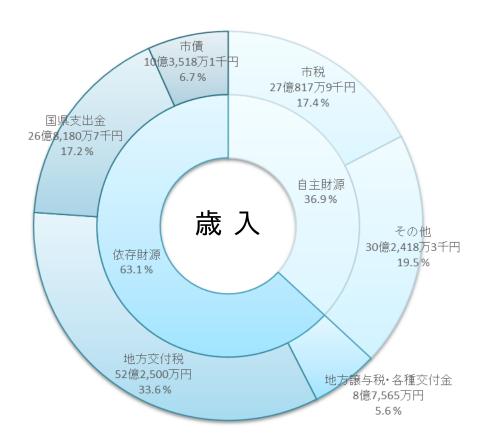
2. 『地域内外との交流・連携』に、4. 494万9千円。

国際交流事業(1,213万3千円)や、松島町・浅草馬道地区との交流及び、にかほ市ふるさと会運営補助などの地域間交流事業(443万7千円)や、地域の魅力発信事業(572万円)を継続するほか、新規事業として、地域活性化起業人制度を活用し、市のプロモーション戦略を策定する、シティプロモーション事業(1,784万円)を計上しています。

3. 『効率的な行財政運営』に、7億3. 319万1千円。

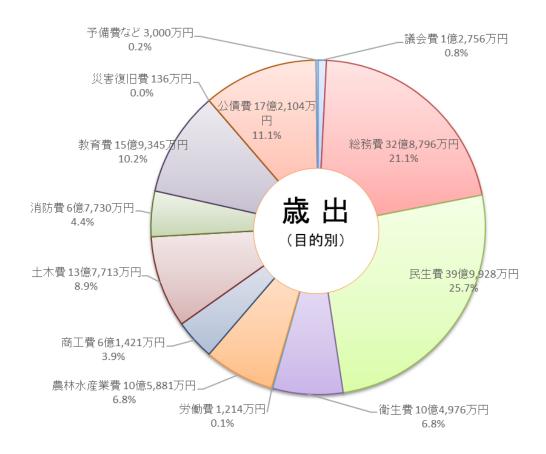
住民票などのコンビニ交付導入事業(2,710万1千円)を新たに実施するほか、旧上郷小学校利活用事業(5,986万6千円)、旧上浜小学校利活用事業(2,040万円)、ふるさと納税特産品返礼事業(5億7,468万8千円)などを引き続き計上しています。

令和4年度 一般会計予算(歳入)



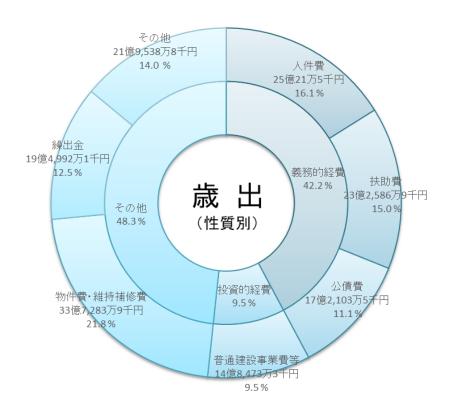
歳入総額 155億5,000万円

令和4年度 一般会計予算(歳出·目的別)



歳出総額 155億5,000万円

令和4年度 一般会計予算(歳出·性質別)



(2)特別会計

(単位:千円)

特			別			会			i	計			名		予	Ĵ	算	額	
国	民	健	康	保	険	事	業	(事	業	勘	定)			2	2,87	2,976	
国	民	健	康	保	険	事	業	(施	設	勘	定)				8	1,258	
後		期		高		齢		Ŧ	者		医		療				37	4,332	
公		共		下		水		ì	道		事		業			1	1,31	1,351	
農	:	工	身	Ę	落	F	排		水		事		業				48	6,679	
						計										5	5,12	6,596	

(3) 引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費 ≪令和4年度にかほ市一般会計予算≫

平成26年4月1日及び令和元年10月1日の消費税率の引上げに伴い、地方消費税交付金の増収分につ いては使途を明らかにし、市が行う社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

令和4年度当初予算における地方消費税交付金(社会保障財源化分)の収入額、充当状況は以下のとおり です。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分)

327,818 千円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

3,904,864 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

			予算科目				財源内訳		
						特定財源		一般	財源
分類	款	項	目	経費	国県支出金	市債	その他	地方消費税 交付金 (社会保障 財源化分)	その他
	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	45,976	16,624			5,012	24,340
			老人福祉費	68,195	721		15,669	8,847	42,958
			障害者福祉費	619,798	456,211			27,936	135,651
			地域支援事業費	31,942			31,942	0	0
			地域包括支援センター事業費	20,231			19,692	92	447
			福祉施設管理費	21,711			7,638	2,403	11,670
社会 福祉		児童福祉費	児童福祉総務費	420,846	286,218			22,990	111,638
			児童運営費	909,413	632,069	7,800		46,030	223,514
			地域子育て支援センター事業費	19,585	12,390			1,229	5,966
			ひとり親家庭福祉費	8,740	4,881			659	3,200
		生活保護費	生活保護総務費	5,653	574			867	4,212
			扶助費	220,000	165,001		2	9,392	45,605
		小	計	2,392,090	1,574,689	7,800	74,943	125,457	609,201
	民生費	社会福祉費	介護保険事業費	471,162			926	80,302	389,934
社会		保健年金費	保健医療費	434,044	178,597	6,000		42,598	206,849
保険			後期高齢者医療費	419,808	66,455		17,882	57,288	278,183
		小	計	1,325,014	245,052	6,000	18,808	180,188	874,966
	衛生費	保健衛生費	健康増進総務費	20,295			9,466	1,849	8,980
			母子保健事業費	75,623	4,386			12,165	59,072
保健			成人保健事業費	82,856	37,637		3,979	7,042	34,198
衛生			精神保健事業費	1,021	722			51	248
			保健センター管理費	7,965			1,725	1,066	5,174
		小	計	187,760	42,745	0	15,170	22,173	107,672
		合	計	3,904,864	1,862,486	13,800	108,921	327,818	1,591,839

[※]地方消費税交付金(社会保障財源化分)は、地方消費税交付金の令和4年度予算額の22分の12に相当する額を見込んでいる。

[※]地方消費税交付金(社会保障財源化分)は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分して充当している。 ※社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費は、各予算科目における令和4年度当初予算額から事務費や事務職員の人件費 (サービス提供に直接従事しない職員分)等を除いている。